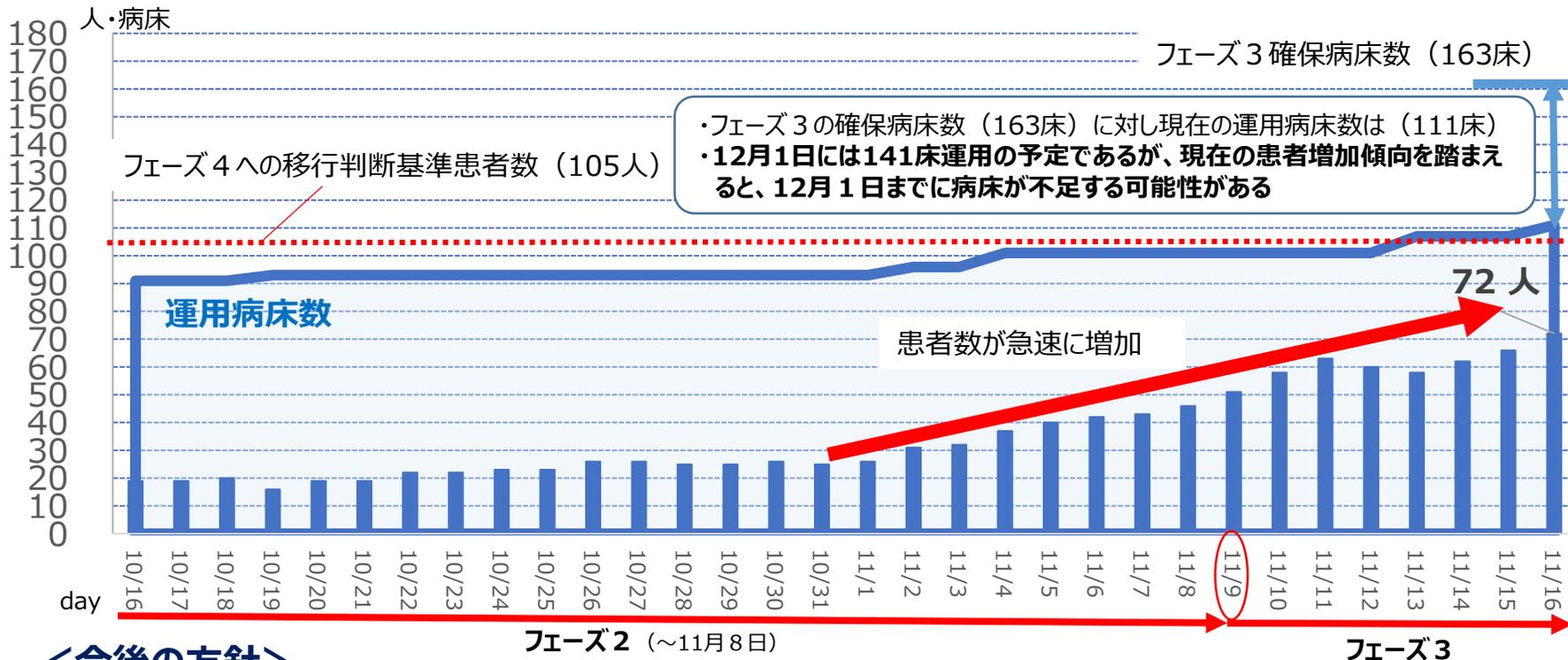


○病床確保計画における次フェーズ移行の判断基準

	目標 病床数	確保 病床数 (11月17日)	次フェーズ移行の判断基準 (下記基準と感染拡大状況から総合的に判断)
フェーズ1	60床	72床	重症患者およそ27人以上 (病床使用率45%以上) ⇒フェーズ2 移行準備
フェーズ2	80床	89床	重症患者およそ36人以上 (病床使用率45%以上) ⇒フェーズ3 移行準備
フェーズ3	150床	163床	重症患者およそ105人以上 (病床使用率70%以上) ⇒フェーズ4 移行準備
フェーズ4	215床	206床	—

○重症患者と重症病床運用の推移



<今後の方針>

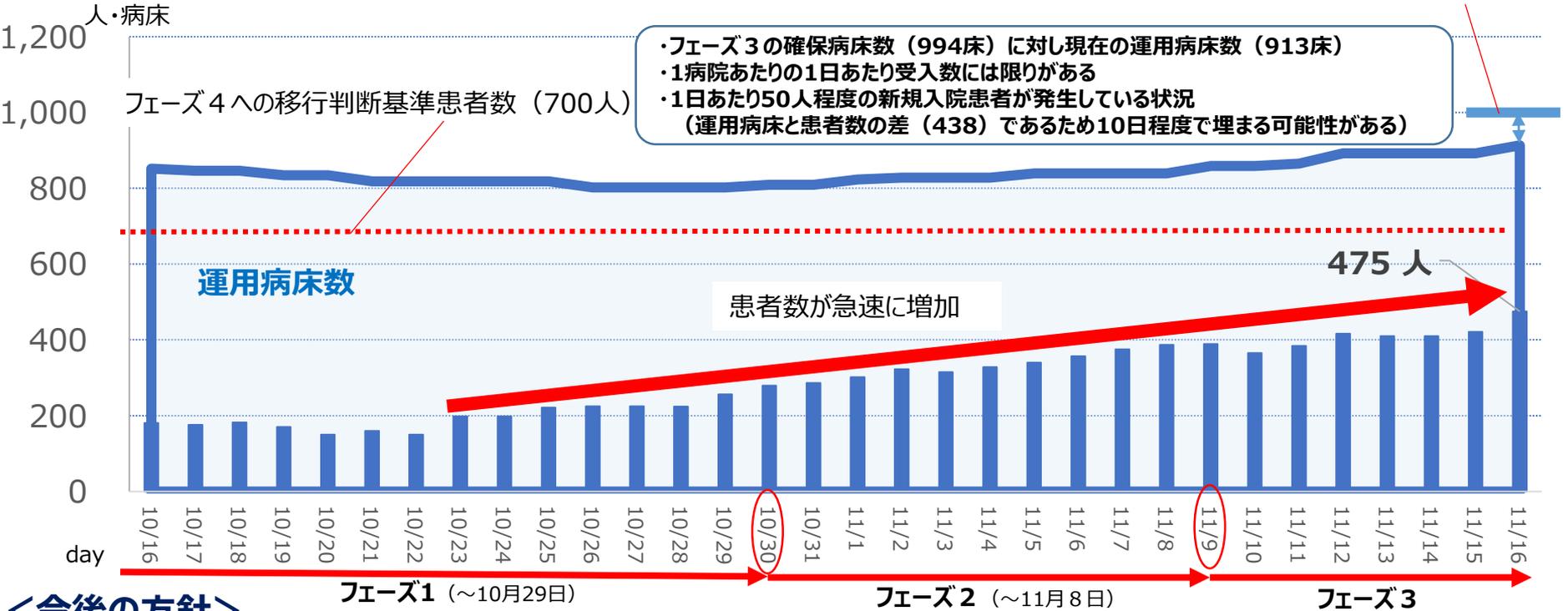
フェーズ3の確保病床数の運用を改めて個別に医療機関へ要請するとともに、受入病床の確保が困難になっていることから、判断基準には満たないが、フェーズ4への移行を各医療機関に要請。

[軽症中等症病床] 病床運用フェーズ4への移行の判断について

○病床確保計画における次フェーズ移行の判断基準

	目標 病床数	確保 病床数 (11月17日)	次フェーズ移行の判断基準 (下記基準と感染拡大状況から総合的に判断)
フェーズ1	500床	572床	軽症中等症患者およそ225人以上（病床使用率45%以上）⇒フェーズ2移行準備
フェーズ2	800床	911床	軽症中等症患者およそ360人以上（病床使用率45%以上）⇒フェーズ3移行準備
フェーズ3	1,000床	994床	軽症中等症患者およそ700人以上（病床使用率70%以上）⇒フェーズ4移行準備
フェーズ4	1,400床	1,199床	—

○軽症中等症患者と軽症中等症病床運用の推移



<今後の方針>

フェーズ3の確保病床数の運用を改めて医療機関に要請するとともに、感染状況、運用病床の残数、準備に2週間程度要する等を考慮し、判断基準には満たないがフェーズ4への移行を各医療機関に要請。